

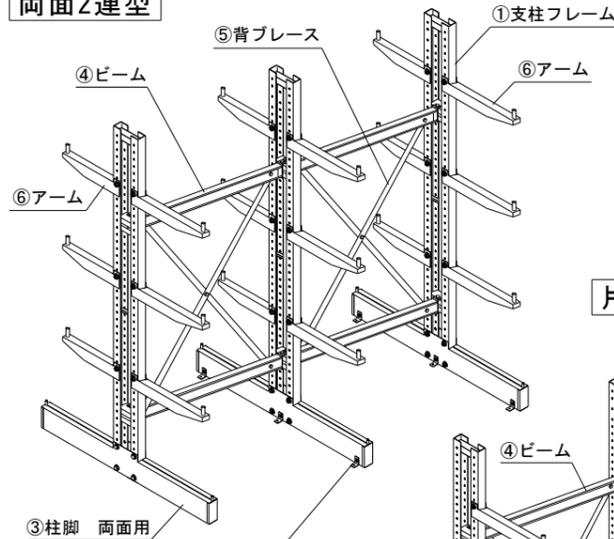
パーラック軽量タイプ取扱説明書

保
存
用

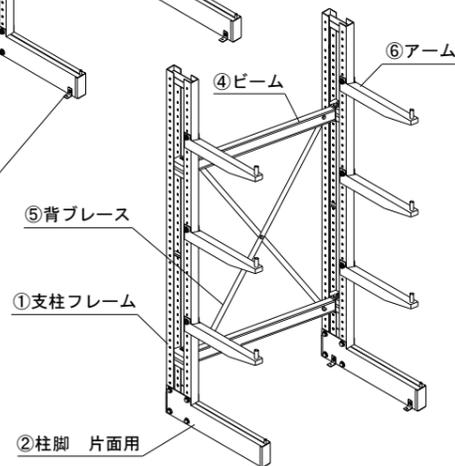
組立・ご使用前に必ずこの「取扱説明書」をお読みください

この度はパーラック軽量をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
この説明書は、製品の使用上の注意事項と組立の手順について記載して
います。組立・ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、正しく組立、
安全にご使用ください。また製品を末長くご使用頂くために、この説明
書は大切に保管してください。

両面2連型



片面単体型



部品明細

品番	品名	片面		両面			
		4段	5段	4段	5段		
①	支柱フレーム	2	1	2	1	2	1
②	片面用 柱脚	2	1	2	1	-	-
③	両面用 柱脚	-	-	-	-	2	1
④	ビーム	2	2	2	2	2	2
⑤	背ブレース	2	2	2	2	2	2
⑥	アーム	6	3	8	4	12	6
⑦	アンカー金具	8	4	8	4	8	4
⑧	アンカーボルト (C10×80)	8	4	8	4	8	4
⑨	ライナー	8	4	8	4	16	8
⑩	六角ボルト M12×25	28	14	32	16	40	20
⑪	六角ボルト M10×25	5	5	5	5	5	5
⑫	六角ボルト M10×100	4	4	4	4	4	4
⑭	六角ボルト M10×20 (ナットなし)	8	4	8	4	8	4
⑮	取扱説明書	1	1	1	1	1	1

●各部品が揃っているかご確認ください。万一、不足、不良がございましたら購入先へご連絡ください。

【安全にご使用いただくために】

このパーラック軽量タイプは、長尺物を一時保管するラックです。
安全にご使用頂くため本説明中の【警告】、【注意】をよくお読みください。

△ 注意

- この注意事項を無視して、誤った使い方をすると、人が傷害を負ったり、物的障害の発生が想定される内容が記載されています。
- ラック幅よりオーバーする積載物の端部には、安全柵を設けてください。通行、作業者が積載物に接触してけがの恐れがあります。
- ラックは水平な場所に設置してください、積載物落下の危険があります。
- 分解・組立・廃棄する時は専門業者にお任せください。

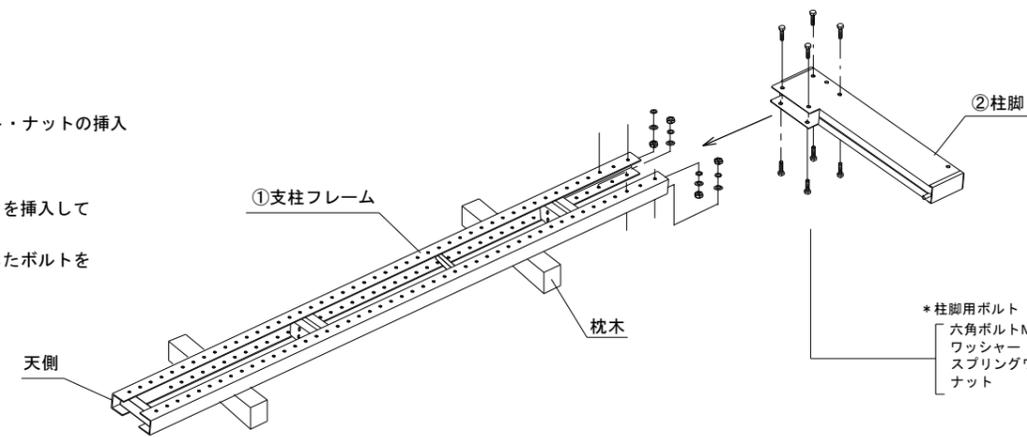
△ 警告

- この警告事項を無視して、誤った使い方をすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容が記載されています。
- ご使用の際には必ずアンカーボルトで床に固定してください。ラックが転倒してけがをする恐れがあります。
- 耐荷重より重い物を載せないでください。重い物を載せすぎますとラックが転倒してけがをする恐れがあります。
- 積載物は左右アームに偏荷重のかからぬよう収納してください。左右バランスが悪いと重心を失い、集中荷重がかかり落下や転倒の恐れがあります。
- 荷崩れの恐れがある物は（丸パイプ等）結束して収納してください。特に地震の時など、転がりやすい物や滑りやすい物は落下の恐れがあります。

[組立手順]

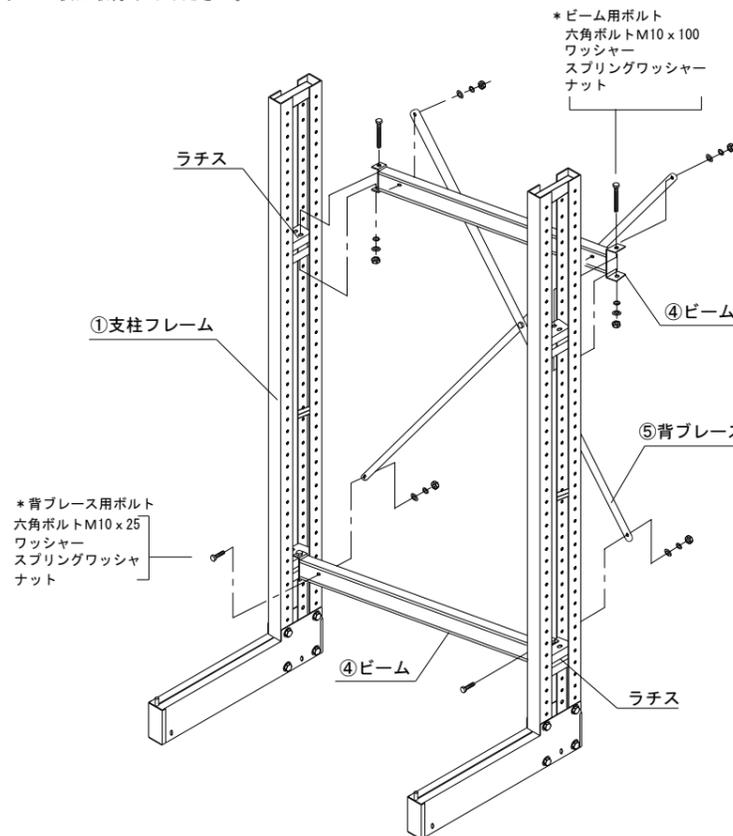
①支柱フレームと柱脚の組立

- 支柱フレームの下に枕木を置き、製品キズ防止とボルト・ナットの挿入をしやすくしてください。
(注-支柱フレームには天地があります)
 - 支柱フレーム①に柱脚②を差込み柱脚の外側よりボルトを挿入して内側よりナットで仮止めしてください。
 - 支柱フレーム①と柱脚②の直角を確認しながら仮止めたボルトを本締めしてください。
- *、両面タイプも同様の手順で行ないます。



②ビームと背ブレースの組立

- 設置場所に支柱フレーム①を左右に立て、ビーム④をラチスに入れて（上下とも）ボルトで仮止めします
- 背ブレース⑤の中心をボルトで仮止めします。
- ビーム背面④の穴に背ブレース⑤をクロス状に取付けてください。
- 仮止めたボルト全てを本締めしてください。
- 連結は支柱フレーム①を横に立て同手順で組立ててください。



③アンカー止めとアームの組立

- 本体を設置位置に positioning してから柱脚②の側面にアンカー金具⑦を取付けてください。（内面のみ）
 - アンカー金具の穴に合せて床に穴をあけ、アンカーボルト⑧を打込みます。
 - ライナーで水平調整した後、ナットを締め付けてください。
 - 支柱フレーム①にアーム⑥を差込み、ボルトをアームの外側より通して仮止めしてください。
 - 同手順で全段のアームをとりつけます、つぎに仮止めボルト全てを本締めしてください。
- *両面型も同手順になります。

